

4. 講演、討論の感想や意見を自由にお書きください。

- ・講演だけでもよかったかも (40代)
- ・伊藤詩織さんのお話が最初に紹介されてとても良かったです。大事な事件があまりニュースにならず、もっと報じてほしいと思っていました。講演時間があつという間の中身の濃い刺激的な時間でした。(50代)
- ・わかりやすく具体例を挙げての内容で、楽しく聞かせていただきました。(70代)
- ・男性社会のそんたくの実状を思いました。パワーハラスメント中にいる男性たちとセクハラとは同じ土俵の問題だと思います。(70代)
- ・私の意識を改めるべく感じた。もっと、次の世代を良くするために、子供、孫への接し方も気を付けたいと思う。(60代)
- ・権力の非対称性が根底にあり、権力を抑制しなければセクハラは絶えないとわかりました。身近な、自分にできるところから変えていきたいと思います。(20代)
- ・女性、男性のそれぞれの立場を考えさせられた。男性に対するハラスメントについても考える必要があるか。(60代)
- ・男性も聞くべきお話だと思います。(50代)
- ・上野さんもおっしゃっていましたが、私はセクハラが世の中で重要視されるようになってきている世の中に生きることができて、昔よりはずっとありがたい環境に生きているのだなとありがたい気持ちもありつつ、政治家の意識の低い言葉に驚くこともあり、まだまだ戦い続けていくテーマだなと改めて思いました。(30代)
- ・講演会、討論とても良かったです。おじさん連合&政治stop！ 非暴力は学べる、非暴力の実践というコトバが心に残りました。(50代)
- ・流れが速すぎて、追いかけるのがやっとでした。(70代)
- ・簡単にここに書けないくらいの多くのことを今日は学びました。今日学んだ事をゆっくり反すうして自分のものにしていきたい。(60代)

- ・もっと聞きたかったので、次回先生の講演会があるときはぜひ参加したいです。メディアにも出て話をしていただきたい。(40代)
- ・討論が核心に触れることができてよかった。(80代)
- ・セクハラ研修ではなく、上野先生の講演がよいなと思いました。(40代)
- ・面白かった。こういうイベントをもっとやってほしい。(50代)
- ・上野さんの講演は毎年聴きたいと思います。また、機会を作ってください。(60代)
- ・楽しかった！気持ち良かった！少しすっきりした！ 勝手な事言ってすみません、講演に来て良かったです。(60代)
- ・上野先生の生の声が聞いて良かった。とてもワクワクして心躍る時間だった。勇気づけられた。(50代)
- ・今日はとても勉強になりました。(60代)
- ・今は昔と違って良い社会で声をあげやすくなったよね、で意見がまとまり歯がゆかった。もっと怒ってほしかった。(60代)
- ・形に表れない部分、言葉にしていくことが大切です。(70代)
- ・昔から男女差別、セクハラ、パワハラがあったが、今は女性が声を上げるようになり法整備も少しずつ進んできたことがわかった。(60代)
- ・上野先生節はいつも心地良いです。(20代)
- ・セクハラ事件と男性心理の関係がよく分かった。どのような状況でも神経を使い、人と関わる必要がある事をあらためて意識できた。(職業に左右されない) (60代)
- ・わかりやすく説明してくださり、理解できました。(60代)
- ・とてもわかりやすい講義で、楽しい時間でした。心からの叫びに個人としてつながっていく動きが世の中を変えていくのだと思いました。(60代)
- ・講義が最近のトピックから、ジェンダー差別に満ちている。構造的、歴史的な課題が大

きく、次世代の方達に希望を渡せるようめげずに1票を投じようと思った。国会前集会等行きたくても60代おひとり様貧困の中でムーブメントに参加できない今がもどかしいです。今日のような講義、討論の機会を増やし、若者にも社会に興味を持っていただけるように関わりたいと思いました。(60代)

・想いのある方が集まり、意見交換もできてうれしかったです。(50代)

・多数の出席者があり、身近に起こっている話題、自身が体験したことのある話などに耳を傾け、うなずきあって大きな課題として再確認したということでしょうか。(80代)

・リブ運動からセクハラ問題を追求されてきた先生のお話、声を上げ粘り強く運動すること、足元から見直すことをしていきたいと感じました。(60代)

・今日、聞いて良かったです。セクハラの話の中で、間違っていたことがいくつか私自身の中にある事に気づきました。(60代)

・大変わかりやすく、近年あったことを整理して考えることができました。女性問題について広く理解されるようにと日々考えているのですが、なかなか変わらない社会にやりきれない思っています。“男性を弱者とのかかわりの現場から締め出さない”こと、大切ですね。(50代)

・自分1人でもやもやしていた部分や、自分の中でくすぶっていた事がとつてもすっきりしました。グループでの討論もわずかな時間でしたが、とても有意義でした。(40代)

・画面に出してのお話であったので、非常にわかりやすく良かった。

・セクハラについていろいろ詳しいことがわかり勉強になりました。(70代)

・最近報道されている流れを関連づけることができ良かった。(40代)

・とてもよかったです。次回も期待します。よろしく願います。(50代)

・わかりやすく、キャッチャーな言葉満載で、

メモたくさんしました。帰って反すうし、色々な仕事に役立てようと思います。(60代)

・世の中の問題を解決していく方向に、若い方も考えている事に感動しました。(70代)

・世代間の差が大きいと感じた。声を上げる術がない時代の人々が今、当事者ならどうだったのかと感じた。(50代)

・同じ女性として後輩女性の声をつぶさないようにしようと思いました。(30代)

・講演中のカメラのシャッター音は不愉快でした。主催者側であれば、事前の了解は必要。何より参加者のシャッター音は非常に不愉快でした。主催者側の配慮が欲しかった。

5. 上野千鶴子さんへのコメントをお書きください。

・最近ケアの研究をされているのですね。(40代)

・これからもお元気でご活躍ください。(50代)

・辛口の言葉ととても暖かい言葉のバランスにとつても引き込まれ、もやもやと感じていた現実を明確に言語化してくださったことに感謝します。(40代)

・楽しく聴けました。ご紹介や講話の中に出てきた本を読みたいと思います。(60代)

・男女共同参画と叫ばれて久しい時が過ぎた今も男性、女性の意識はあまり変わっていない。再生産されている成育歴の環境が影響していると思う。特に幼児・こどもへの虐待が問題。(60代)

・今まで闘ってきた女性たちを見習って私も社会変革に加わります。自分にできるところから声を上げていくことが大切だと再認識しました。(20代)

・大変勉強になりました。(60代)

・考え方が整理できました。ありがとうございました。(50代)

・初めて聞きましたがとてもわかりやすく、あいまいな意識が目覚めさせられて良かったで

す。(30代)

・いつまでも男の敵!? でいてください。(70代)

・直の話は今日初めて聞きました。1回でファンになりました。紹介された本を読んでみたいと思います。(60代)

・大変勉強になりました!! (40代)

・最後にお話してくださった、社会や制度を変えるよりも家庭、両親の姿が大切だというお話に共感できました。やはり家庭教育が一番大事だと思いました。(60代)

・先生をクローンにして、地域ごと職場ごとに配置したいです。また、来てください。(50代)

・昨年に続き講演を拝聴しました。痛快で楽しかったです。(60代)

・どうしたら上野さんのような言葉を持てるのか。関心を持ち続けて上野さんやその他の方々の本を読むことなのかな。(50代)

・大変わかりやすく自分の中で整理できたと思いました。セクハラと職場での仕事の内容の女性への配分との関係を組み合わせて論じていただければと思いました。(60代)

・女性の味方、頑張ってください。(70代)

・わかりやすいお話でした。上野先生が長年研究指摘、活動を続けてきたから MeToo WeToo の動きも起こってきたのですね。でも、まだまだ根深い差別、力を合わせて何とかしたいです。
・声に出せる場も大切。そして出した後その発言をつぶすことなくちゃんと守られる形になってほしいです。(20代)

・わかりやすい講義をありがとうございました。

・政治の世界に参入してください。(60代)

・上野さんというと怖いというイメージだったのですが、とてもソフトな語りで戸惑いました。

・自分にもある権力を乱用しない誘惑に打ち勝つ力をつけていかなければと「夫の顔を思い浮かべながら」心に留めました。両親の持つ男女バランスが子供を変えるということは納得です。(60代)

・#私は黙らない 0428 はとても感動しました。

先生、最近テレビなどメディアで拝見できる機会が得られずとても残念です。著書読み返しさせていただきます。ユーチューブやツイッターでぜひ発信をお願い申し上げます。9歳の孫と視聴します。(60代)

・高校受験では「いい子」で涙をのみましたが、その後ずっともやもやが続き「ジェンダー」に出会って「自分を軽く扱う相手」にはきちんと意見を伝えるようになりました。若い方たちにも頑張ってもらいたい。(50代)

・わかりやすく今の問題を上げてくださいましたありがとうございます！官庁の甘さ、政治家の低さ、私たちの選挙意識の在り方いろいろ考えさせられました。また、非暴力と暴力の学習、小さなときの親の夫婦関係の在り方が大切ということが印象に残りました。(70代)

・夫は女性問題への理解度が高く、職場で権力を持つ人が「優秀な女なんて見たことがない」といったり、周囲の人が女性の値踏みをしていることに大変いやな思いをしています。女性問題の話をするときに共感し合える女性と違い、居心地の悪い思いをしていると思いますので、そんな男性も暮らしやすい社会になってほしいと思いました。(50代)

チラシ

あざれあ地域協働事業 2018年度しずおか女性の会 研修会

#MeToo から#WeTooへ

ーわたしたちはハラスメントをもう我慢しないー

少子高齢化が進み、女性は社会の重要な担い手となったものの、前事務次官らのセクハラ問題とつなみでも、女性がその能力を充分発揮できるような環境にはなっていません。「女性に対する暴力(ハラスメント)の根絶」を目的に研修会を行います。フェアな社会実現のために、私たちができることを一緒に考えましょう。



日時: 9/15 (土) 13:30~15:30

講師: 上野千鶴子さん

参加費: 無料

定員: 80名 ※一保育あり 申し込み時にご相談ください

会場: アイセル 21 研修室 4階

講師プロフィール 上野 千鶴子 (33のちすこ)
1948年岡山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。1995年から2011年3月まで、東京大学大学院人文学部教授。2011年4月から協定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長。
専門は女性学、ジェンダー研究。この分野の『イデオロギア』、『女性学』、『ジェンダー』、『おひとりさまシリーズ』など著書多数。最新刊は『誰が責任を担う?』『セクシュアリティをこぼす』(いずれも新井素子共著)。



◆申し込み・お問い合わせ ※ファックスでお申込みの場合は裏面の申込票をご利用ください。
FAX 054-258-3280 (塩渕) Email k-and-m@mvd.biglobe.ne.jp (鳥田)

電話 090-6334-9687 (喫茶あいせる 受付時間 11:00~16:00)

主催 しずおか女性の会
共催 しずおか女性の会・若い女性の会・NPO 法人よしよし
メンズサポートしずおか・NPO 法人男女共同参画フォーラムしずおか